

あれこれがた

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しました。

社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会だより

発行 ● 社会福祉法人神戸市長田区社会福祉協議会
〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 長田区総合庁舎内
TEL.078-511-4277 FAX.078-574-2427
http://www.nagatavc.org/
E-mail:n-syakyou@neo.familie.ne.jp

QRコード

SORE-IKE NAGATA

No 27

平成25年10月号



赤い羽根共同募金

www.akabane.or.jp

illustration by (Kenji)
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

赤い羽根共同募金

10月1日▶12月31日

問い合わせ先
社会福祉法人兵庫県共同募金会
神戸市長田区共同募金委員会
〒653-0016
神戸市長田区北町3丁目4番地の3

今年も10月1日より「やさしさが 必ずとどく 赤い羽根」のスローガンのもと全国一斉に共同募金が始まります。みなさんひとりひとりの募金が集まって、「児童・青少年一障がい児・者」「高齢者」「福祉教育やボランティア活動支援」のための事業等に使われています。また長田区で集めた募金の一部は、全国の災害のボランティア活動支援にも役立っています。



- 企業、職場での赤い羽根募金への参加**
① 募金付自動販売機の設置(自動販売機の売り上げの5%を寄付)
② 企業として寄付をする。(税法上の優遇措置があります)
③ 募金付自動販売機の設置(自動販売機の売り上げの5%を寄付)
昨年は多くの事業所のみならず、今年も設置していただく事業所を募集しております。
- インターネット寄付**
① 事務所や店頭で募金箱を設置する。
② 企業として寄付をする。(税法上の優遇措置があります)
③ 募金付自動販売機の設置(自動販売機の売り上げの5%を寄付)
昨年は多くの事業所のみならず、今年も設置していただく事業所を募集しております。
- 街頭募金**
街かどでみなさんに募金を呼びかけます。子ども会・中学生・高校生のみならずも協力しています。
- 学校募金**
各学校を通して、幼稚園・小学校・中学校・高校の児童・生徒のみならず募金を呼びかけます。
- グッズ募金**
スルッとKANSAI、図書カード、クオカードなどのオリジナルプリペイドカードを活用した募金です。
- 戸別・法人募金**
お近くの共同募金運動ボランティアが、ご家庭や会社、商店街等をお訪ねして募金を呼びかけます。

平成25年度赤い羽根共同募金運動が始まります。

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行しました。

長田区にはあんしんすこやかセンターの出張所の役割をする「あんしんすこやかルーム」が5か所あります。ルームを中心とした活動の一部をご紹介します。

男性のみ参加できる「男子(だんご)の会」を行っています。参加者は6名で、現在は将棋が主ですが、今後は参加されているみなさんからの要望をお聞きし取り組んでいきたいと思っています。

また、毎月第3水曜日には「喫茶てつじん」を行っています。毎回20名の方が参加され、午後のひと時を過ごされています。住民交流会を兼ねているので、手芸や脳トレ、折り紙、カラオケ等、講師の先生をお招きし楽しい時間を過ごしていただ

「あんしんすこやかルームてつじん」では、久二塚西ふれあい住宅で、毎週水曜日の午後11時から12時頃まで、お茶を飲みながら、おしゃべりや、手芸や脳トレ、折り紙、カラオケ等、講師の先生をお招きし楽しい時間を過ごしていただ

「お茶おいしかったよ!」「今日作ったものは、家でも作ってみるわ」とお声を頂き、私達職員の励みになっています。これからも、地域の高齢者の方達が笑顔になれる活動に取り組んでいきたいと思っています。



その4
ルームの活動
あれこれ

あそびあそび池田児童館

池田広町公園の奥にある池田児童館は、立地に恵まれ、子どもたちの元気な声が響きます。地域のみなさんにご支援いただく子育てコミュニティ事業では今年度も9回の事業計画があり、10月には天体観測(お月見)1月にはやきいも大会と様々な行事が予定されています。

また、子育てネットワーク事業では、地域の方々のお力添えをいただき、月1回、第3土曜日に児童の店員による子どもふれあい喫茶が開催され、憩いの場となっています。最近では早く売りきれますので、どうぞお越しの際は早めにお越しください。



よーせて! ひろば

平成25年度 長田区地域子育て支援事業として、「親子ふれあい遊び」や「お友達との交流」「育児の悩み相談」とともに、たくさんの子育て情報や絵本、おもちゃを持って、スタッフが「よーせて!ひろば」を開催しました。

長田区内の0歳から概ね入園前の2~3歳までのお子さんとお母さんに参加していただき、平均11組の親子が楽しみました。開催場所のひとつとして、今年も「社会福祉法人駒どり 特別養護老人ホーム ふたば」で実施しメイン事業のひとつとして、高齢者の方との交流会がありました。

「子どもと遊ぶだけではなく、年配の方とのふれあいがあり、良かったです」と、子育てされる若いお母さんからの声もいただいたり、高齢者のみなさんの笑顔がとても印象に残る事業でした。



長田区善意銀行にご寄付いただきました

ありがとうございます

(平成25年3月~平成25年7月)

長田区健康福祉課・神戸ソントクラブ・神戸市生活指導研究会・高田貴・三和エンジニアリング(株)・三ツ星ベルトふれあい協議会・神戸市少年野球リーグ長田地区委員会・フレール長田大道自治会・芝田和江・真陽ふれあいのまちづくり協議会・長田高校 PTA 会長 山中勤・駒ヶ林まちづくり協議会(株)mi-kitty ミキティ訪問介護事業所・ヤッシー楽団 山本武史・西神戸モラロジー女性クラブ・みすがふれあいのまちづくり協議会 中川佳子・公園通り会(若松ふれまち)・でんきのマツナガ 松永和雄・神戸市こども家庭局保育振興課・こども育てネットワーク・青少協 室内支部・駒ヶ林青少協・御蔵小学校校区盆踊り実行委員会 (順不同、敬称略)

みなさんの温かい善意に感謝いたします。

編集後記

台風も過ぎ、秋も深まってまいりました。今回のそれいけながたの編集を行うにあたり思い返したのは、この春初めて長田に着任して、みなさんの温かさや元気の良さが印象に残った半年間でした。このような長田らしさを大切にしながら、よりよい地域づくりに尽力したいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。(ハ)

善意の数珠つなぎ

みなさんお体大丈夫でしょうか。今年の夏は記録的な猛暑でした。四国の四万十川市では日本一の最高気温41℃を記録しました。神戸市も猛暑日が8月に続きました。その一方で西日本では集中豪雨で被害が出て、東日本では竜巻も発生しました。

自然の恐ろしさを痛感した夏でしたね。そんな中でも至るところでボランティアの活動がなされたと思います。

夏の間、長田区では夏休みボランティアの企画で中学生・高校生が活躍しました。その中で特記すべきものに「長田神社できもだめし」があります。これは3年ぶりに長田神社で行われた、長田区社会福祉協議会主催の子ども向けイベントです。長田神社地域活性化協議会の協力のもと、サンタ団、兵庫高校、中学生ボランティアが集結、134名の参加者があり、成功裡に終了しました。

昔はキャンプなどで、「きもだめし」があったと記憶がありますが、最近はどうでしょうか。子どもたちは、びっくり、驚き、はしゃぎ、喜んで帰っていきました。未知との遭遇で、何か心に残り、夏休みの貴重な体験になったのではないのでしょうか。またボランティアの方の表情がよく、中高生がいきいきとして役割をこなしていたのが、印象的でした。

このような若者の姿をみて、高齢化の進んだ長田区に明るい光を見出し、長田区社会福祉協議会もさらに若者支援に取り組まなくてはと思っています。(ア)



一七市拡大版

あの日の思いやりを忘れぬために
～第2章 長田から東北へ、みんなの心を届けよう～

11月10日@10時～15時 鉄人広場にて

「あの日1月17日の思いやりの心」を忘れぬためにと、震災から毎年、一七市の拡大版を開催しています。最初は小規模作業所を中心に開催されたこのバザーも、今年で19回目を迎えます。回を重ねる毎に中間の輪が広がり、今では多くのボランティアと地域の方々も一緒になって、皆が同じ思いで参加されています。昨年に引き続き東北支援も行います。震災の時、一人では何も出来ないけれど、みんなで助け合う事で勇気と行動が生まれました。今年も「思いやりの心」を持って、当日、みなさんのお越しを心からお待ちしています。是非、遊びに来てください!

「サンタがうちにもやってくる」

長田区恒例となりました、クリスマスにサンタがおうちにプレゼントを運んで来てくれる!そんな素敵な夜がまたやってまいります。今年「サンタのおうち」が「長田中央いちば」から「プレノ長田」へ引っ越しいたします。サンタのおうちではサンタと写真を撮れる「サンタがプレノにやってくる」というイベントを開催予定です。是非サンタに会いに来てくださいね!

「サンタがプレノにやってくる」
12月20日@・21日@
「サンタがうちにもやってくる」
12月24日@



手話講習会開催中!!

6月18日@から毎週火曜日の18時30分より、はじめて手話を学ぶ方を対象とした手話講習会(入門課程)を開催しています。(全22回)
この講習会は、手話の実技を学んでいただくだけでなく、特別講演や交流会を通じて、聴覚に障がいのある方への理解を深めていただくことを目的として、当協議会と長田区聴力言語障害者福祉協会、手話サークル若葉と共同で毎年開催しています。
今回は夜間にも関わらず、幅広い年齢層の方に熱心に受講してもらっています。
手話を覚えたい方、手話に興味がある方、一緒に手話を学んでみませんか?



子どもいちば

長田橋の上に明るく大きな声が響く「子どもいちば」が今年も開催されます。地域の小学生が、障害をもつ方々が働く作業所でモノづくりについて学び、地域の商店主から商売の秘訣について教えてもらい、自分たちでつくったチラシなどで宣伝・販売をします。区内4校にて開催される「子どもいちば」、是非お越しください!

10月24日@ 室内小学校
11月28日@ 長田小学校
12月13日@ 雲雀丘小学校
1月31日@ 宮川小学校



長田中央いちば前・長田橋上にて開催!

1. 17KOBEに灯りをinながた

毎年1月17日に新長田駅前広場にて阪神淡路大震災の追悼行事が開催されています。来年で16回目となりましたこの追悼行事ですが、毎年大勢の方にご来場いただいています。阪神淡路大震災からは来年で19年目を迎えます。この追悼行事では、阪神淡路大震災で亡くなられた方々への供養や、思い出をふりかえり地域の学校や幼稚園の協力で作ったろうそくに灯りをともしていただきます。この追悼行事はみなさんからの募金とたくさんのボランティアのご協力で開催されています。来年も是非会場へお越しください。



「ながた災害ボランティアバンク」の登録を行っています。

今夏は日本各地で自然災害による被害が多く見られました。被災地には全国からボランティアが集まり、復旧支援活動にあたっています。長田においては阪神淡路大震災で被害を受けましたが、やはり全国からの温かい支援で「元気」をもらった経験があります。長田ボランティアセンターでは、災害の支援で「力になりたい」ボランティアのため「ながた災害ボランティアバンク」の登録を行っています。近畿圏内の被災地にボランティアをスピーディに送りこみ、安全に支援活動を行っていただくため、入手した災害ボランティア情報を速やかに登録者へ発信します。また、登録者を対象に、災害から身を守り、活動するにあたって知っておきたい知識やノウハウが身に付く講習も実施していきます。

長田ボランティアセンターだより

夏ボラッ!2013



長田ボランティアセンターでは、社会体験学習事業を24年度から行っています。今年から本格的に始まった夏休みボランティア⇒略して企画名『夏ボラッ!2013』は中学生・高校生を地域とつなぐことを目的に、身近な地域活動や行事にボランティアとして参加してもらう企画です。
みなさんがお住まいの地域には、魅力あふれる活動や行事がいっぱいです! そんな楽しい活動に区内の中学・高校の協力を得て、生徒連れ出してみました。

きぐるみボランティア

長田神社で7月17日(水)に開催された夏越ゆかた祭に、雲雀丘中学の生徒が着ぐるみを着て会場を盛り上げるボランティア活動をしました。脱水に注意し20分ごとに休憩を取りながら15時30分～20時まで活動しました。
感想には、「小さな子供たちが喜んでくれるのがとても嬉しかったです」とありました。



ラジオ局ボランティア

7月25日(木)・26日(金)の二日間、丸山中学の生徒がFMわいわいにてお手伝いをしました。レコードの移動と整理のお手伝いをしました。ラジオの生放送の見学や2日目には、生放送のラジオ番組に出演させていただきました。
「いつもは聞いている側なのに、今日は話す側になったので貴重な体験ができた、来年もまた来たいです」と話していました。



ケーキ作り

8月4日(日)庄山地域福祉センターでは、8名的女子中学生が「かぼちゃのケーキ作り」に挑戦しました。卵を割ったり、粉をふるったり、混ぜたりの大忙しのケーキ作りでしたが、焼きあがるころには「お腹空いたよ」「全部食べたい」との声も聞こえてきました。



きもだめしボランティア

8月9日(金)長田神社や地域のみなさんのご協力のもと、「長田神社できもだめし」を実施しました。「夏ボラッ!」メンバーの中学生は、「お化け役」のメイクアップをする時間には、あっという間に仲良くなり、「どうやったら、こわくなるかな?」と相談しながら、真っ白な顔に真っ赤な口紅を塗ったりして工夫していました。



蓮池ふれあい給食会

8月17日(土)西代中学の生徒が蓮池公会堂で定期的に開催される給食会でお手伝いをしてきました。入口で挨拶した後に靴の札を渡す手伝いや、お弁当やお味噌汁の配膳、お茶の用意を手伝いました。
昼食は参加者のみなさんと一緒にいただきました。
生徒の感想には「次の募集の時にもボランティアに参加したいと思います」と記されていました。



真野ふれあい喫茶

8月24日(土)長田中学の生徒が「真野ふれあい喫茶」の仕事に参加しました。喫茶は真野婦人会の方々を中心となって運営されていて、年齢の制限などが無いので、住民の方が誰でも利用できます。地域のいこいの場として沢山の方が来られています。中学生もお冷や飲み物を運んだり、注文を受けたりとかなか忙しかったのですが、楽しく仕事をこなしていました。

